

受益者負担の適正化に関する基本方針（案）に対する意見内容及び市の考え方について

意見提出人数 2人 2件

	該当箇所	意見	市の考え方
1	<p>① 5(4)ア 用途別区分の平均原価等の使用 (P8)</p> <p>② 6(3) 減免制度の適用基準 (P10)</p> <p>③ 7 適用時期 (P11)</p> <p>④ 全般</p>	<p>① 基本方針「5(4)ア 用途別区分の平均原価等の使用」について、使用料算定にあたっては、現状の用途区分で考慮していただきたい。</p> <p>② 基本方針「6(3) 減免制度の適用基準」について、減免の具体例を示していただきたい。</p> <p>③ 「7 適用時期」について、時期を明確にしていきたい。</p> <p>④ 使用料の改正と照明のLED更新、冷暖房機の更新を同様に取り組んでいただきたい。(使用料は上がるが、設備は使えないでは、市民の理解が得られないと思います。)</p>	<p>① 基本方針に記載のとおり、同程度の設備を有し、同様の用途で使用される施設については、使用料に差が生じないように、全体の平均額で算出する方法、又は標準的な施設を基準にする方法を用いることができることとします。ただし、市内全域からの利用を前提としている施設については、施設ごとの原価を使用してまいります。</p> <p>② 基本方針に記載のとおり、全施設に共通の適用基準と各施設における個別適用基準を示しています。 詳細な基準や具体例等については、基本方針の適用にあたり、可能な限り要綱等で具体的な例を示すことなどにより、統一性の担保を図ってまいります。</p> <p>③ 適用時期については、使用料及び減免基準の見直しに伴う利用者の負担増が、新型コロナウイルス感染症により停滞した市民活動の回復を妨げる懸念があるため、施設の利用状況等を勘案しながら、今後、適正な時期を見極め実施してまいります。</p> <p>④ 施設の改修や長寿命化等については、これまでも各施設で必要に応じて実施しており、今後も使用料の見直し時期にかかわらず、利用者にとって安全で快適な利用が確保できるよう、適宜実施してまいります。</p>

2	全般	<p>本件には異論を唱えたいです。理由は、</p> <p>1、なぜやるべきかの議論をするべき</p> <p>まずなぜ必要かの議論をしっかりすべき。市として財政が厳しいということに対する打開策として提案したいと思うが、How が先にきており、Why が全くない。公平性の担保という意味では、他の大きな財源、資源に対して公平でないものが多々ある中で、その網羅性がない中、なぜ住民サービスをピックアップするのか全く理解ができない。</p> <p>全体像を可視化した上で、この施策に対する効果を明確にしてから議論をするべきである。</p> <p>経常的管理運営費の説明では、この費用しか上げていないが、市全体の財政を考えた時に本施策の人件費、費用対効果として適切かどうか検討をいただきたい。</p> <p>2、公平性の担保は不可能であり公共しかできないことを理解してほしい</p> <p>また、完全な公平性の担保は世の中不可能である。社会保険料がその最たるもので、それを公平にする方が余程財源には効果がある。</p> <p>施設については、利用する、利用しないは、その人の生活スタイルや、人生のライフプラン上でその時利用できるできない、が関わっており、一瞬のスナップショットを撮ってアンケートをとっても意味がない。公共サービスとして時系列で変化しながら利用者が変化し、その中で費用負</p>	<p>ご指摘いただきました市全体の財政運営や公平性の担保等の視点は重要であると考えております。本市では「持続可能な行財政運営の推進」と「市民満足度の向上」の両立を目指し、三原市行財政改革大綱及び三原市行財政改革実施計画を平成 27 年に策定しており、市全体で行財政改革に取り組んでおります。</p> <p>本基本方針は、その取組の一つとして検討を進め、策定するものであり、市として必要なものであると考えております。</p> <p>また、三原市行財政改革実施計画における他の取組も含め、今後も市全体の財政運営や公平性の担保等の視点を持って、必要な方策を検討し、進めてまいります。</p>
---	----	---	--

	<p>担が変化することを理解した上で、公平性を考えるべきである。つまり公平性は時変要素を持っており、長い時間での積算を考えるべきである。</p> <p>特に、公平性を考えると、高齢者の施設ばかりが優遇されてしまうため、若者に対する支援が行き届かず、三原市の根本的課題である人口流出に大きな悪影響を与える。</p> <p>加えて、施設のような大きな投資がかかるものは三原の現状を見る限り公共でしかトライできないものである。そこを受益者負担を増やせば、施設の運営圧迫、次の施設の建設が行われず街の衰退につながる。</p> <p>3、まとめて</p> <p>いずれにおいても全体を見据えた上での前提条件、大局感、深い洞察がなされていない現状では到底納得はできない。</p> <p>各論で施設の運営に課題があるという、小さな視点から発想するのではなく、大きな視点からどこを適正化し、どこに投資をするか、を再度検討してほしい。</p> <p>みなさん大変だとは思いますが、各論にとらわれない大局観と深い洞察をしたアクションを進めていただければ幸いです。</p>	
--	---	--